

第9回



HPH

# J-HPH スプリングセミナー

4.20<sup>2024</sup>  
土

13:00 – 17:45

オンライン  
開催

有機フッ素化合物のPFASによる環境汚染が各地で社会問題となっています。PFASによる健康毒性のエビデンスが集積されており、早急な問題解決が求められています。一方、PFAS問題はSDHの一つであり、HPHが取り組むべき環境に関する新たなヘルスプロモーションの課題とも言えます。そこで、今回のセミナーでは小泉昭夫京都大学名誉教授に、「環境問題とヘルスプロモーション、PFAS問題を中心に」と題して、PFAS問題を学習する企画としました。また、ワークショップでは2020年版HPH基準、SOGIと医療、健康サポート薬局に関する企画を準備しています。

11月開催の第30回国際HPHカンファレンスのプレ企画としても位置づけており、多くの皆さんの参加をお願いいたします。

講演

## 環境問題と ヘルスプロモーション、 PFAS問題を中心に

講師

### 小泉 昭夫氏

京都大学名誉教授  
公益財団法人京都保健会  
社会健康医学福祉研究所所長

## ワークショップ

- WS1 LGBTQフレンドリーな医療機関の実践  
～アライとしての一歩を踏み出そう～
- WS2 HPHスタンダード2020で  
私たちの活動を振り返る
- WS3 健康サポート薬局における  
ヘルスプロモーション

■申込受付 2024年2月5日(月)10:00  
～4月8日(月)15:00



申し込みページへは  
webサイトから  
アクセスしてください

■参加費 HPH加盟事業所 5,000円  
HPH非加盟事業所 6,000円  
大学生・大学院生 1,000円

※1名につき1アカウント(メールアドレス)が必要です。

※参加費の振込確認後、4月16日(火)および4月18日(木)に  
視聴ページのURLとパスワードをお送りする予定です。

※セミナー終了後、企画の一部をオンデマンド配信します。

# J-HPH スプリングセミナー

2024年4月20日[土]

13:00~13:05

## 開会あいさつ

13:05~14:15

### ■講演

## 「環境問題とヘルスプロモーション、 PFAS 問題を中心に」

小泉 昭夫氏（京都大学名誉教授／公益財団法人京都保健会社会健康医学福祉研究所所長）

14:25~17:25

### ■ワークショップ1（定員:50名）

## 「LGBTQフレンドリーな医療機関の実践 ～アライとしての一步を踏み出そう～」

昨年は「戸籍上の性別変更時に生殖能力を失わせる手術を義務づけるのは違憲」と最高裁が判断するという大きな前進がありました。一方、「LGBT理解増進法」をはじめ、新たな課題も浮き彫りになっています。LGBTQフレンドリーな医療機関が増える中「取り組み事例を聞きたい」という昨年参加者の声を反映させるべく、昨年に引き続き、今回は実践面に焦点を当てました。一緒にアライとしての一步を踏み出しましょう。事前課題「LGBTQの基礎知識」を配布しますので、学習した上での参加を期待します。

### ■ワークショップ2

## 「HPHスタンダード2020で私たちの活動を振り返る」

2020年版HPH基準に基づいて自己評価し、HPH基準を意識した2024年度の活動計画について交流しましょう。活動計画・事業計画が決まっていない事業所では、このワークショップでいくつかの計画案を策定してみましょう。

### ■ワークショップ3

## 「健康サポート薬局におけるヘルスプロモーション」

地域におけるヘルスプロモーションを推進するために健康サポート薬局に期待が高まっています。このWSでは、健康サポート薬局におけるヘルスプロモーションの可能性をテーマに、理論的背景の学習から具体的な実践例について深めたいと考えています。これから健康サポート薬局をめざす薬局も含めて、多くのご参加をお待ちしております。

17:30~17:45

## 閉会あいさつ・第30回国際HPHカンファレンスのご案内